

1. 重複組合せの考え方

異なる n 種類のものから、重複を許して r 個取る組合せを重複組合せといい、 ${}_nH_r$ で表します。しかし、この H の公式を覚えるよりも、「丸と仕切り」の図を描いて C で計算する方が応用が利きます。

丸と仕切りの法則

r 個の「モノ（丸）」と、 $n - 1$ 個の「仕切り（棒）」を一列に並べる順列と同じ。

$${}_nH_r = {}_{n+r-1}C_r$$

例：3 種類 (A,B,C) から重複を許して 5 個選ぶ

「A, A, B, C, C」という選び方
5 個の丸と



2 本の仕切りの
並べ替えと同じ！

A (2 個) B (1 個) C (2 個)

例題 1. 果物の購入

りんご、みかん、バナナの 3 種類の果物がたくさんある。この中から合計 6 個の果物を買うとき、次のような買い方は何通りあるか。

- (1) 買わない果物があってもよい場合。
- (2) どの果物も少なくとも 1 個は買う場合。

Memo / Answer

2. 少なくとも 1 つ選ぶ場合

例題 1(2) のように「0 個はダメ（空箱不可）」という条件がある場合は、「先に 1 個ずつ配っておく」のが定石です。

最低個数の保証

「少なくとも 1 個は選ぶ」場合：

- (1) 先に全員に 1 個ずつ配る。（予約）
- (2) 残りの個数を、重複を許して自由に選ぶ。

例題 2. 餅の分配

10 個の同じ餅玉を、A, B, C の 3 人の子供に分ける。

- (1) 1 個ももらえない子がいてもよい場合。
- (2) 全員が少なくとも 1 個はもらえる場合。

Memo / Answer

Lecture Note : H の公式について

$${}_nH_r = {}_{n+r-1}C_r$$

という公式は教科書に載っていますが、数字を当てはめる際に n と r を逆にしがちです。「仕切りの数 ($n - 1$)」と「丸の数 (r)」を足した場所から「丸の場所」を選ぶ、と図形的に理解しておけば間違えません。

3. 方程式の整数解

「足して n になる整数の組」を求める問題は、重複組合せそのものです。

- x : 1 種類目の個数
- y : 2 種類目の個数
- z : 3 種類目の個数

例題 3. 整数解の個数

方程式 $x + y + z = 12$ について、次のような整数解 (x, y, z) の組は何個あるか。

- (1) $x \geq 0, y \geq 0, z \geq 0$ のとき（非負整数解）
- (2) $x \geq 1, y \geq 1, z \geq 1$ のとき（正の整数解）

Memo / Answer**4. 不等式の整数解**

条件が「=」ではなく「 \leq (以下)」になった場合、どのように対処すべきでしょうか。

不等式の処理テクニック

$x + y + z \leq n$ ($x, y, z \geq 0$) の解法：

- (1) スラック変数（ゴミ箱）の導入：

足りない分を表す変数 w を用意し、

$$x + y + z + w = n \quad (w \geq 0)$$

という等式に持ち込む。

- (2) 場合分け：

$x + y + z = k$ として、 $k = 0, 1, \dots, n$ の場合を足し合わせる。（計算が大変）

推奨は 1. スラック変数の方法です。

例題 4. 不等式の整数解

不等式 $x + y + z \leq 10$ を満たす非負整数解 (x, y, z) の組は何個あるか。

ヒント：10 との差を埋める「残りもの (w)」を考えると、4 つの和が 10 になることと同じ。

Memo / Answer

確認テスト A (基本)

練習 1：重複組合せの計算

3 種類の文字 a, b, c から、重複を許して 7 個取る組合せは何通りあるか。

練習 2：方程式の非負整数解

方程式 $x + y + z = 8$ を満たす負でない整数解 (x, y, z) の組は何個あるか。

Memo / Answer

確認テスト B (標準・応用)

練習 3：条件付き整数解

方程式 $x + y + z = 15$ を満たす整数解について、

- (1) $x \geq 1, y \geq 1, z \geq 1$ のとき、解は何個あるか。
- (2) $x \geq 2, y \geq 2, z \geq 2$ のとき、解は何個あるか。

練習 4：不等式の解

不等式 $x + y + z \leq 6$ を満たす負でない整数解 (x, y, z) の組は何個あるか。

Memo / Answer

【解答】確認テスト A

Memo / Answer

1

7 個の丸 (○) と, 3 種類を分けるための 2 本の仕切り (|) の並べ替え. 合計 9 個の場所から, 丸の 7 個を選ぶ (または仕切りの 2 個を選ぶ).

$$\begin{aligned} {}_{7+3-1}C_7 &= {}_9C_7 = {}_9C_2 \\ &= \frac{9 \times 8}{2 \times 1} = \mathbf{36} \text{ (通り)} \end{aligned}$$

2

3 つの変数 x, y, z の和が 8. 8 個の丸と 2 本の仕切りを並べる重複組合せと同じ.

$$\begin{aligned} {}_{8+3-1}C_8 &= {}_{10}C_8 = {}_{10}C_2 \\ &= \frac{10 \times 9}{2 \times 1} = \mathbf{45} \text{ (個)} \end{aligned}$$

【解答】確認テスト B

Memo / Answer

3

(1) x, y, z にあらかじめ 1 ずつ配る (予約). 残りは $15 - 3 = 12$. これを 3 人で分ける重複組合せ.

$${}_{12+2}C_{12} = {}_{14}C_2 = \frac{14 \times 13}{2} = \mathbf{91} \text{ (個)}$$

(2) x, y, z にあらかじめ 2 ずつ配る. 残りは $15 - 6 = 9$. これを 3 人で分ける.

$${}_{9+2}C_9 = {}_{11}C_2 = \frac{11 \times 10}{2} = \mathbf{55} \text{ (個)}$$

4

スラック変数 $w \geq 0$ を導入して,

$$x + y + z + w = 6$$

と考える. (w は選ばれなかった残り) 4 つの変数 (丸 6 個, 仕切り 3 本) の重複組合せ.

$$\begin{aligned} {}_{6+3}C_6 &= {}_9C_6 = {}_9C_3 \\ &= \frac{9 \times 8 \times 7}{3 \times 2 \times 1} = 3 \times 4 \times 7 = \mathbf{84} \text{ (個)} \end{aligned}$$